

2011年7月19日 [火] 16:00-17:30

東京大学駒場キャンパス ファカルティハウス セミナールーム

* 総合文化研究科関係者および報道関係者のみ

ワークショップ

日本哲学の 世界への発信

ソースブック発刊を記念して

The Transmission of Japanese Philosophy Celebrating the Publication of *Sourcebook*

Kūkai から *Karatani* まで — 1360 ページに及ぶ大部の史料集

英語による日本哲学の浩瀚なソースブック、*Japanese Philosophy: A Sourcebook* の発刊を記念し、
編纂者である Thomas P. Kasulis 氏、James W. Heisig 氏らを迎えたワークショップを行います

書誌情報 : James W. Heisig, Thomas P. Kasulis, and John C. Maraldo eds. *Japanese Philosophy: A Sourcebook*.
Honolulu: University of Hawai'i Press, 2011, 1360 pages.

プログラム

挨拶 小倉和夫 (国際交流基金・理事長)

プレゼンテーション

Thomas P. Kasulis (オハイオ州立大学)

James W. Heisig (南山大学)

コメント

中島隆博 (UTCP)

高田康成 (UTCP)

石田正人 (ハワイ大学)

ディスカッション・質疑応答

司会

小林康夫 (UTCP)

主催 : 東京大学グローバル COE 「共生のための国際哲学教育研究センター」 (UTCP)

共催 : 南山宗教文化研究所

協力 : 国際交流基金

The University of Tokyo Center for Philosophy <http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/>

University
of Tokyo
Center
for Philosophy